

## 区民ひろば千早 語り部部会 制作 紙芝居『みんなの学校農園』カンボジアで上演

紙芝居『みんなの学校農園』は2016年初春に“語り部部会”の方々によって制作され、千早小学校でも上演されました。その後、英訳されてカンボジアに郵送され、円福友の会現地ディレクターのソファットさんによってクメール語に翻訳されました。そして、円福友の会カンボジア支援ツアーが世界文化遺産プレアビシア寺院山麓の通称エコ村のナチュラル小学校を11月10日に訪問した折に、二人の先生によって上演されました。この紙芝居は小学校高学年と農民（ほとんどが非識字成人）を対象に制作されたものですので、低学年の児童には内容的に少し難しかったようです。しかし、これまで校舎の周辺で児童達の手で整地された農場や、実際に指導してくれている篤農家の人たちが紙芝居の絵に登場したので、紙芝居の内容が現実学校周辺で起きている出来事と重なり、児童達や農民へのインパクトは大きかったと思います。学校農園を皆の自助共助で造り育てる深い意味を理解するきっかけとなったと思われます。(文責:吉田恒昭 2016年11月23日記)



校門で出迎えてくれた児童達



翻訳された紙芝居舞台裏



制作経緯を説明



熱演する二人の先生



紙芝居に見入る児童達



篤農家ラットさんから指導を受ける児童達



みんなの学校農園 (左の堆肥小屋と右のトイレ)